
プロジェクト	のれんに関するリサーチ・ペーパー
項目	リサーチ・ペーパー（のれん及び減損に関する定量的な調査）の公表

本日の議題

1. 国際会計基準審議会（IASB）の依頼を受け、当委員会スタッフが欧州財務報告諮問グループ（EFRAG）スタッフと協力して行ったのれん及び減損に関する定量的な調査について、リサーチ・ペーパーとして公表することを検討している。本日は、リサーチ・ペーパーの案の内容をご説明する。

経緯

2. 当委員会は、IASB からの依頼を受け、EFRAG スタッフと協力しつつ、のれん残高の推移等に関する定量的なデータの分析を行い、2016年5月のIASB ボード会議（5月19日）及び2016年7月のASAF 会議（7月8日）において報告を行った。
3. EFRAG は、欧州に関するデータを主として、リサーチ・ペーパーを公表することを予定しており、7月のEFRAG ボード会議において、公表物の章立てに関する承認を得ている。今後、EFRAG により公表される予定である当該リサーチ・ペーパーでは、欧州の調査報告とともに、ASBJ と実施した国際比較も記載される予定である。
4. EFRAG がリサーチ・ペーパーを公表するタイミングに合わせ、ASBJ も7月のASAF で報告した国際比較について、公表したいと考えている。

ディスカッション・ポイント

リサーチ・ペーパーの案について、コメントを頂きたい。

以上